

[1]			
(5) コウサン	公算	(1) 諭 されて	さと されて
(6) コウホ	候補	(2) 潤 んで	うる んで
(7) タワラ	俵	(3) 蹟 着	けん ちよ
(8) ヒンビョウ	品評	(4) 罷 免	ひめ ん

*[1]については、読みがなをひらがなで書いても、かたかなで書いてもよい。

2	2
2	2
2	2
2	2

[2]		
(問6) ウ	(問4) イ	(問1) ウ
オ	(問5) ア	(問2) ウ
		(問3) ア

(順不同)

4	4	4
4	4	4
		4

[3]										(問5) 交換可能な個人	(問1) ア
[問6]										(問2) ウ	(問3) エ
200										(問4) イ	イ
100											
20											

200										4
100										4
20										4
10										4

[4]		
(問4) イ	(問3) 迷ひはべるらん	(問1) エ
(問5) エ		(問2) ① ウ
(問6) イ		② ア

4	4	4
4		3
4		3

作文解答例

私の母の言葉には時に秋田弁が顔を出す。その地の文化に根ざし、歴史をもつ方言の不思議な温かさや味わいから、私は人々の心を感じる。方言をおかしいと言って笑う人や、標準語を話すのが当然だとする考えには賛同できない。もし便利だけを求めて、ある言語を世界中で話すようにしむけるとしたら、白国の言葉や文化を守ろうとして反発が生じ、摩擦を生む恐れもある。様々な言葉の独自の良さや多様性を大切にすべきである。(200字)

1		2	
[問 1]	$3 - \sqrt{3}$	[問 1]	$p = 2\sqrt{5}$
[問 2]	$x = -2, y = 1$	[問 2] 解答例 (1)	【途中の式や計算など】
[問 3]	$x = -3, 1$	<p>直線AOの傾きは負、直線BPの傾きは正であるから、AO//PBとなることはなく、台形となる条件はAB//OPである。</p> <p>つまり、2つの直線AB、OPの傾きが一致することである。</p> <p>ABの傾きは、</p> $\frac{\frac{1}{2} \times 6^2 - \frac{1}{2} \times (-2)^2}{6 - (-2)} = \frac{18 - 2}{8} = 2$ <p>$p > 0$ から $p \neq 0$ であるのでOPの傾きは、</p> $\frac{\frac{1}{2} \times p^2 - \frac{1}{2} \times 0^2}{p - 0} = \frac{\frac{1}{2} \times p^2}{p} = \frac{p}{2}$ <p>以上から、$2 = \frac{p}{2}$</p> <p>よって、$p = 4$</p>	
[問 4]	12 通り		
[問 5]	$y = 2x - 12$		
[問 6]	13 cm		
[問 7] 解答例			
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> (答え) $p =$ 4 </div>	
[問 2] (2)	$\frac{41}{4}$	[問 2] (2)	6

3		6 8
[問 1]	($3a - 90$) 度	6 8
[問 2] 解答例	(1) 【 証 明 】	
<p>$\triangle BQF$ と $\triangle PQH$ において、 対頂角は等しいから、 $\angle BQF = \angle PQH$ ……① 線分 BE と線分 GP はともに 辺 AC に垂直だから、$BE \parallel GP$ である。 よって、平行線の錯角は等しいから、 $\angle QBF = \angle QPH$ ……② ①、②より、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle BQF \sim \triangle PQH$</p>		
[問 2] 解答例	(1)	6 8
4		6 8
[問 1]	$a =$ 6	6 8
[問 2] 解答例	【途中の式や計算など】	
<p>点 D、E はそれぞれ辺 AB、AC の中点 だから、$AE : AC = DE : BC = 1 : 2$ よって、$DE : 8 = 1 : 2$ ゆえに、$DE = 4$ (cm) また、$AE = 2$ (cm) $\triangle ADE$ を辺 AE を軸として1回転して できた立体を V、$\triangle ABC$ を辺 AC を軸と して1回転してできた立体を W とすると、 立体 V は半径が 4 cm である円を底面と する高さが 2 cm の円すいだから、 立体 V の体積は、 $\frac{1}{3} \times 4^2 \times 2 \times \pi = \frac{32}{3} \pi \text{ (cm}^3\text{)}$ 立体 W は半径が 8 cm である円を底面と する高さが 4 cm の円すいだから、 立体 W の体積は、 $\frac{1}{3} \times 8^2 \times 4 \times \pi = \frac{256}{3} \pi \text{ (cm}^3\text{)}$ 求める立体の体積は立体 W の体積から 立体 V の体積を引いたものだから、 $\frac{256}{3} \pi - \frac{32}{3} \pi = \frac{224}{3} \pi \text{ (cm}^3\text{)}$</p>		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> (答え) $\frac{224}{3} \pi$ cm^3 </div>		
[問 3]	$\frac{105}{4} \pi$ cm^2	6
受 検 番 号		[空欄]
[問 2] 解答例	(2) $\frac{8}{5}$ 倍	6

正 答 表 英 語

1	[問題A]	<対話文1>		<対話文2>		<対話文3>		4	4	4
	[問題B]	<Question 1>						4		
	[問題B]	<Question 2>		1	については、共通問題の正答表と同じ			4		
2	[問1]		エ					4		
	[問2]		ア					4		
	[問3]		ウ					4		
	[問4]		イ					4		
	[問5]	future jobs						4		
	[問6]		エ					4		
3	[問1]		ア					4		
	[問2]		イ					4		
	[問3]		India					4		
	[問4]		エ					4		
	[問5]		(カ)					4		
	[問6]		ウ					4		
4	[問1]		ア					4		
	[問2]		different					4		
	[問3]		top					4		
	[問4]		カ					4		
	[問5]		オ					4		
	[問6]		エ					4		
	[問7]	(正答例) My friends and I talked about a place to go during the spring vacation after graduating from junior high school. I was very excited when we decided to go to ABC Amusement Park. (33 words)						8		

受 検 番 号

台 帳 簿 号